



2011年12月9日 第799号



発行 関西学院大学新聞 編集部
〒662-0891 西宮市上ヶ原1番町1-155
関西学院大学新学生会館3F
電話：(0798) 51-1181
HP：http://www.justmystage.com/home/kgpress/
E-mail：kgpress2009@yahoo.co.jp

感動に導いた新月祭
常に自信を、挑戦を

新月祭2011

新月祭2011が神戸三田キャンパス(10月22、23日)と西宮聖和キャンパス(11月5、6日)、西宮上ヶ原キャンパス(11月3日)で開催された。今年から聖和キャンパスでも新月祭が行われ、3キャンパスが合同で開催する過去最大の規模での新月祭となった。

【関連記事4・5面】

新月祭2011は、西宮聖和キャンパスが今年から加わり、過去最大の規模で開催された。総来場者数はおよそ35000人に及んだ。新月祭2011大学祭実行委員長の三宅正太さん(経・3)は「無事に終えることができてほっとして返る。」と語った。

和祭が開催されていたので、今まで運営されていた方も話し合いをしなければならなかった。やり方もお互いに違うので、意見の相違がみられることもありました。しかし、話し合いを進める中で次第に距離は縮まってきたと話す。「お互いに大学祭を良くしたい」という思いは変わりません。大変だったけれど、3キャンパスで開催することができてよかったと思います」と話した。

最後に、新月祭2011に関わった全ての人に対して「大学祭は年に一度しかない大切なイベントです。皆さんに支えられた新月祭2011が、大学生生活で得ていく多くの



来場者で賑わう正門前

また、新月祭の運営に携わる中で実感したこととして「一人一人では大きな大学祭は実行できません。また、実行委員会だけでもできないことです。大学や学生、参加してくれた団体も含め、全員で支え合って初めて作り上げることができたのだと改めて感じました」と語った。

また、一番印象に残ったのは最も来場者数が多かった企画であるナオト・インテライミの後夜祭ライブだと話す。実行委員会では

19年ぶりの出場
全日本大学駅伝

11月6日に陸上競技部が全日本大学駅伝に出場した。本学の陸上競技部が



実行委員長を務めた三宅さん

最後に、新月祭2011に関わった全ての人に対して「大学祭は年に一度しかない大切なイベントです。皆さんに支えられた新月祭2011が、大学生生活で得ていく多くの

出場するのは19年ぶり3回目となる。名古屋市の熱海神宮から伊勢市の伊勢神宮までの8区間106.8キロを懸命に走り抜いた。

大会に向けた気持ちは「19年ぶりといっても、ほぼ初出場と変わらないので、何も恐れることなく関東の強豪校に挑戦する気持ちで挑みました」と話すのは長距離パート長の山中浩平さん(社・4)だ。「今回19年ぶりということだ。

関東の強豪校との差

「出場して関東との差を実感しました。今後はその差を埋めていきたいと思っています」と話した。「そのためには普段からの練習から高い意識を持って、関東に勝つてやるという思いを常に

今後の意気込みについて「来年も出場できるように頑張りたいです。関東との差を縮めていければと感じています」と山中さんは話している。全日本大学駅伝出場という一つの目標を実現した陸上競技部の活動に今後も期待したい。



ミスキャンパスの永島優美さん(社・2)

扉の一言

『我以外皆我師也』

吉川英治

輝く女性の発掘
ミスキャンパス開催

11月20日、神戸ポートピアホテルの本館地下1階に開催された。永島優美さん(社・2)がミスキャンパスに輝き、馬田さゆりさん(経・3)が準ミスキャンパスに選ばれた。

5人の出場者たちはまず、普段の私服姿で登場した。会場の中央に設けられた16メートルのランウェイを、ヒールで堂々と歩いた。次に、協賛企業「M&A」

最後に、5人はウエディングドレス姿で登場。ゆつくりと一歩ずつ歩き、結婚式さながらの雰囲気を出した。両親や兄弟、友達など、それぞれの大切な人へ心を含めたスピーチを読んだ。彼女たちの言葉で、会場は感動に包まれた。



純白のドレスを披露

- 2,3面 KGニュース ツリー点灯式 グリークラブ全国金賞 [論説] 日進月歩
4,5面 新月祭特集
6面 連載記事
7面 K.G. studio
8面 クリスマス特集

『やさしさ』とは何か。自分のために何かをしてくれる、やさしい言葉をかけてくれることだけを言うのだから、本当の『やさしさ』は目には見えない。私たちが辛いとき、悔しいとき、ただ黙って隣を歩いてくれた友達。喧嘩になると分かっていのに真剣に怒ってくれた友達。今思うと、その行動こそが『やさしさ』だったのだ。お互いの関係性がしっかりとっているほど、厳しさが『やさしさ』になることもある。その人との関係性によっていくつもの形や種類に変化するのだ。あるとき、「あの人はやさしいよねって性格や人柄を表現するのはおかしんじゃないかな。それは便利だな。って言い換えたほうがいいような気がする。自分にとってカンタンでラクな人」という文章に出会った。至極納得した。相手を持って何かをした、という気持ちから生じる行動そのものが『やさしさ』なのだ。「してあげる」よりも「したいからする」。ほんの些細な違いだが私は後者であり続けたい。そして、感謝の気持ちを忘れずにいたい。昔から「ごめん」よりも「ありがとう」と教えられてきた。私たちは「ありがとう」の言葉で、自然と『やさしさ』に込められているのだ。「うしろからありがとう」と言う。そんな当たり前のことが、いつまでもできる人間でありたい。

活躍し続ける訳 広がる可能性

高橋くるみさん



自身のフライト経験を基に

フライトアテンダント 事がいい、と考えたときに多くの人と触れ合うこともできるF.Aに興味を惹かれたのだ。元々憧れていたこととあり、目指すきっかけとなった。大学入学時から活動をし、大学3年生のときに夢を叶えた。

無限に挑戦する力

高橋さんがF.Aを目指し始めたのは高校生の時だ。人を楽しませたい、自分が成長するためにはきつい仕事だ。乗客を相手にする。高橋さんはそこにやりがいを感じていたという。乗客にとってF.Aは最も頼れる存在なのだ。乗客の信頼に応える

1便で200人あまりの乗客を相手にする。高橋さんはそこにやりがいを感じていたという。乗客にとってF.Aは最も頼れる存在なのだ。乗客の信頼に応える

最後に高橋さんは「今やりたいことが分からなくて大丈夫。とりあえず縁のあったところで踏ん張ることが大切。そこから見つけていけばいい」と学生に向けて笑顔でエールを送った。

橋さんを慕って、訪れる人は後を絶たない。高橋さんは今を振り返って「自分らしさがあるのは確実に。今でも13年間組織の中で働いてきたからこそ今がある。

東欧の文化に触れる

ラトビア大使講演会

10月20日の13時30分からB号館203号室にて第20回国際学部連続講演会が行われた。「バルトの真珠ーラトビア」と題された本講演会は、講師としてラトビア大使ベテリス・ヴァイヴァル氏を迎えた。ラトビア語を聞いてほしいという主旨で、講演は通訳を介して行われた。

最初にラトビアを紹介する内容のビデオが15分程度上映された。ビデオ上映の後、大使からラトビアについての紹介があった。

ラトビアの面積は北海道の約3分の2で、人口約200万人という小さな国だ。近隣諸国に何度も占領されたが、1991年に独立を完全回復した。だが、経済的にはEU圏内で流通しているユーロではなく、ラツツを使用しているため、盤石な状態ではない。しかし、建築物などに代表される豊かな文化があり、「小さいながらも存在感ある国だ」とヴァイヴァル氏は語った。

後半には出席者との質疑応答の時間が設けられた。ラトビアへ留学に行くことは、どのような良さがあるのか、どのようになりたいか、という質問があった。

講演の内容は、自身の学生時代や最近の活動についてなど、多岐にわたった。また、新聞社やテレビ局と企業の癒着についてなど、マスコミを痛烈に批判した。例えば、東京電力は新聞社に口止め料として広告料を払っている。そのため新聞社は、東京電力に都合の悪い記事は書けないと勝谷氏は主張した。時折交えるジョークには、会場も終始笑いが絶えなかった。

年商1000億円の底力

シヨップチャンネル社長講演会

テレビショッピング専門チャンネル「シヨップチャンネル」を運営している「シヨップチャンネル」の篠原淳太郎社長が、10月21日にG号館101教室で講演会を行った。テーマは、「テレビショッピングがもたらすニュービジネス、ニューライフスタイル」。

史社長が、10月21日にG号館101教室で講演会を行った。テーマは、「テレビショッピングがもたらすニュービジネス、ニューライフスタイル」。

「商品力」、次に24時間365日放送の臨場感を視聴者に与えることのできる「番組力」。そして商品の買付・審査・販売から受注・配送まで全て自社で行う「オペレーション力」の3点を挙げた。

さらに生放送という特性を活かし、様々な工夫を凝らしている。まず、かかってくる電話の件数をす

最初にシヨップチャンネルが他社に負けない最大の強みを述べた。国内外から厳選され

学生に参加を呼びかける

「学生に参加を呼びかける」

「学生に参加を呼びかける」

「学生に参加を呼びかける」

より便利な学生生活へ

iPhoneアプリ「KGPortal」配布



「KGPortal」は国内で初めて、学生が開発したアプリだ。関学生の芝辻裕太さん(理・4)が代表を務める株式会社Sugarsenseと、渡辺翔太さん(理・4)によるものである。キャンパスにいる学生の目線に立ち、スマートフォン

関学生が開発

関学生が開発

関学生が開発

関学生が開発

関学の夜を照らす ツリー点灯式

ツリー点灯式

11月28日、上ヶ原キャンパス中央芝生でクリスマスツリー点灯式が行われた。時計台前のヒマラヤ杉はライトが飾りつけられ、クリスマスツリーとして姿を変えた。

同時に礼拝が厳かに行われ、賛美歌がクリスマスツリーを前に響き渡った。点灯式に集まった学生には、キャンパスが配られた。立ち止り、クリスマスツリーをカメラに収める学生も多く見られた。



熱弁をふるう篠原社長

最初にシヨップチャンネルが他社に負けない最大の強みを述べた。国内外から厳選され

学生に参加を呼びかける

「学生に参加を呼びかける」

「学生に参加を呼びかける」

「学生に参加を呼びかける」

「学生に参加を呼びかける」

「学生に参加を呼びかける」

「学生に参加を呼びかける」

「学生に参加を呼びかける」

「学生に参加を呼びかける」



点灯されたツリー

2年連続金賞の快挙

グリーククラブ

関西学院グリーククラブは11月19日、青森市文化会館大ホールで行われた第64回全日本合唱コンクール全国大会に出場した。金賞と青森市教育賞、そして来年度のシード権を獲得。合唱曲は、課題曲『冬・風連湖』と自由曲『こびらっふの独白』だった。



金賞の喜びを語る小那覇さん

3年連続の全国大会出場は快挙だ。昨年が全国の頂点に立ったため、「プレッ

シャーは大きかった」と部長の小那覇安朋さん(法4)は話す。しかし「来年度のシード権を後輩たちに残せたので、いい刺激を引き継ぐことができてうれいす」と語った。

常に練習の密度を濃いものに。金賞につながった背景として、「一人一人が頑張ったから受賞に至りました。特に技術面で、毎日遅くまで練習に取り組んでいました。また、1回生が積極的に練習に励んでくれたことも結果につながったと思います。たくさんの方々のご支援に感謝しながら、来年のリサイクルも頑張ります」と意気込みを熱く語った。

副部長の柳川綾香さん(文・3)は「部活に昇格することで、関学ともっと深く関わることができます。関学にも身近に感じてもらえるように思います。『部活』の名に恥じないよう、精一杯頑張ります」と意気込み。

来年2月には手作りのお茶会を企画。「煎茶道は、日常に生きる所作が多いのが特徴です。一流の先生から一流のお稽古をつけていただけます。ぜひ気軽に見学にきてほしいと思います」と熱く語る柳川さん。

文化総部に新たな団体

小笠原流煎茶道会

新たに文化総部に「小笠原流煎茶道会」が仲間入りする。

2003年から活動を開始し、2008年には関学の登録団体となった「小笠原流煎茶道会」。財団法人「小笠原煎茶道会」の家元嗣である小笠原秀邦さんを講師として招き、関学同窓会でお茶席を設けるなど本格的な活動を行っていた。また、お茶会を通して地域や他大学との交流も活発だ。



講師を囲む部員たち

謝の心・自らの成長・美への感受性」をもっと多くの学生に知ってほしいという思いから、今回クラブ申請に踏み切ったのだ。

未来への伝言

Eyewitness 写真展

11月10日から16日にかけて、吉岡記念館ラウンジで行われた。本写真展「Eyewitness写真展」はキリスト教と文化研究センターが主催し、「世界を知るにはキリスト教を」という理念に基づいて行われた。写真家の桃井

テーマは地球環境

和馬氏らによるプロジェクトチーム「Eyewitness 目撃者たち」が撮影した写真展示した。

自然の大切さや雄大な、人間による破壊など、地球環境が壊れていく現状を知らずしてはならない。環境破壊が進んでいる現状を知り、苦しめられたという感想もあった。

戦後演劇の足跡たどる

秋学期展覧会

2011年度秋学期展覧会「戦後演劇の世界—大阪労演とその時代 I—」

- 日時 10月24日(月)~12月17日(土) 10:00~16:30 日曜・祝日休館 ※但し、11月3日(木)は開館
- 場所 西宮上ヶ原キャンパス時計台2階展示室
- 入場無料

学生に自覚呼びかける

マナー向上キャンペーン

10月17日から21日の間、西宮上ヶ原キャンパスで第2回学生マナー向上キャンペーンが行われた。本学の教職員がキャンパス内を巡り、学生に喫煙マナーやゴミのポイ捨てについて注意するという内容だ。第1回は6月に行われ、今回のキャンペーンは4カ月ぶりの実施である。

本学は秋学期からキャンパス内での分煙を強化するなど、学生に対しマナー向上を呼びかけている。本キャンペーンもマナー向上の喚起の一環として行われた。

学生課の椿本さんは「大學生のうちに社会の一員としてのマナーを身につけてほしい。注意されれば素直に聞く姿勢が大切。今回のキャンペーンで、学生のマナーへの意識が高まることを期待する」と本キャンペーンの主旨について語った。

椿本さんは歩きタバコやゴミのポイ捨てのほかに、キャンパス内での原付の走行など、学生の交通マナーについても指摘した。



キャンパス内を巡回する教職員

論説 日進月歩

『若き有権者の政治意識』

10月30日、東大大学院に在学中で25歳の桑原悠さんが、新潟県津南町議選でトップ当選した。また、伊丹市では25歳と29歳の議員が誕生し、東京・港区議選でも29歳の女性議員が誕生している。少しずつ若い人材が政界に参入しつつあるが、2009年度の衆議院議員の年齢構成を見てみると、20代が0.8パーセント。対して70代以上の議員が4.6パーセントで、両者の差は5倍以上。二世議員などほんの一部を除いて、政治の世界にはまだまだ年功序列が生きている。

また、投票率も上の世代の方が高い。衆議院選挙で

も24歳までは半数を割り、40~70代は7割以上。参議院選挙となると50~70代の投票率は、20~24歳の2倍となっている。議員が高齢であれば、投票率も上の世代が高い。以上から、年代が高い人々の意見が反映されやすい政治状況になってきている。若年層の投票率の低下は、政治への無関心や関心はあっても積極的に行動しないのではないかと考えられる。

もし政治に関心を持たなければ、政治家にとって都合のいいような法案が通る可能性がある。有権者の監視の目がないと、与野党間のつまらない揚げ足取りも

も行われる。東日本大震災前には連日、外国人献金問題で議員の進退について報道されているのが記憶に残っている人もいるだろう。

私たち大学生の政治活動といえば、成人してからの投票が一般的である。しかし、なかにはそれ以上の活動をする人もいます。2010年に発足した、「学生・大阪維新の会」代表を務めるのは大学生で、現在も議員交代会を開くなど精力的である。彼らが支援しているのは、橋下徹大阪市長が代表を務める大阪維新の会だ。

全員がどこかの党派を支持する必要はないが、今の政策のツケを払うのは私た

ちや、これから生まれてくる世代なのだ。政治に無関心ではない。政治には無関心ではない。政治には無関心ではない。政治には無関心ではない。

ニュースでは、TPPが与える経済的影響や、東日本大震災の復興財源の出所も報道されている。EUのギリシャ危機も、借金の額からすると対岸の火事ではない。聞き流すには大きすぎる問題が山積している。

難しい問題が起きた時こそ、新たな発想ができる人や事態の好転を望める人がリーダーなら心強い。そして、優れたリーダーを選ぶのは私たち自身だ。当選後政治家の行く末は周囲や有権者の支援、的確な批判にかかっている。

iOSに対応

無線LAN接続サポート開始

本学は秋学期よりiOSの機器について、学内での無線LAN接続を公式でサポートしている。iOSとはア

本学が提供するiPhone、iPad、Pod touchに搭載されているオペレーティングシステムだ。公式サポートによって、今までよりも手軽に同社の3製品をネットワークに接続が可能になった。

これまでも学内でのこの機器をネットワークに接続することはできた。しかし利用者へのサポート体制が不十分だったため、事務室に相談に来た学生のためのサポートであった。今回本学は、申請方法や接続のため

博物館開設準備室は展覧会「戦後演劇の世界—大阪労演とその時代 I—」を時計台2階展示室で開催している。期間中には本学文学部高岡裕之先生による記念講演会も開かれた。

大阪労演は「演劇を守り

展覧会では、第1回俳優座「あ、荒野」のポスターをはじめ、人形劇団ブーク、文学座、ぶどうの会など大阪労演の資料が展示されている。日本の戦後演劇の足跡をたどる上で、本展覧会は貴重なものだ。一度足を運んでみてはどうか。

関学生100人に聞いた 注目度ランキング

第3位 関西のお父さん!? 角 淳一氏 講演会

関学の卒業生である角淳一氏による講演会が行われた。講演会のテーマは「笑って、楽しく、生きていく」である。角さんは学祭に相応しいテーマでなく、まるで老人ホームでのテーマだと笑いを誘った。

講演会はお馴染みの「こんにちは。私は角淳一です。あなたはどうなんでしょうか」の一言で始まった。楽しく生きるには、結婚するべきで、結婚は人生最大の暇つぶしであると語る。嫁と姑、子どもや孫などの家族についてのエピソードをありのまま話し、会場は笑いで溢れていた。

角さんはこの講演会の中で、「早めのパブロン」「背筋ピン」「元気があれば何でもできる」「ありのままの自分」の4つのキーワードを繰り返していた。何事も準備し、自分に自信を持ち、元氣よく、ありのままの自分



分を信じることで、笑って楽しく生きることができるといっている。

最後の質問タイムで角さんは、学生に向けて聖書の言葉を引用して、「若い人が和解をもたらす。若い人はもっと自由にやったらどうか」と学生に貴重なメッセージを残した。

大先輩の言葉に感激

楽しく笑いもあり、人気の理由が分かりました。人生を悟られていて、苦しい思いをしたのだからと明るく捉えて、僕らに伝えようとしてくれるのが伝わりました。



千崎弘人さん (大学院生)

その他にこんなコメントも!!

テレビで見てた角さんと変わらなくて面白かったです。中々直接話を聞けないので、貴重な経験でした。

(社・2)

11/3@中央講堂

第4位 関学イルミネーション

今年で2年目となる企画☆今年の見どころは、昨年よりイルミネーションの数を増やしたことだ。中央芝生内の柵の部分だけではなく、時計台前にあるステージの前にも電飾を敷き詰めた。また、会場の入り口にもイルミネーションが設置された。

イルミネーションが点灯する間には、ライブも行われる。今年はゴスペルクワイアなど、計4組が出場した。曲に合わせて手拍子をする観客もいて、会場はお祭りムード一色。規模を拡大したイルミネーションは、人々を繋ぐ光の架け橋となった。



今年1年間イルミネーションの企画を任せてもらえて、みんなに喜んでもらえることに全力で取り組む大切さを知ることができました。

企画責任者 濱本啓佑さん(経・2)

11/4@中央芝生

その他にこんなコメントも!!

イルミネーションが好きで見に来ました。期待以上のイルミネーションが見られて、とても良かったです。(法・2)

第5位 K.G.AWARD'11



音楽、格闘技、ダンスなどなんでもありのノンジャンルコンテスト!出場者たちが今までの成果を熱く披露する。審査員は会場に来た観客だ。最も多くの支持を獲得した出場者には「LET'S ENJOY PERFORMANCE!賞」が贈られる。

優勝したのは大道芸サークルの「JaM」だった。ヨーヨーやボール、ディアボロやクラブなどを使ってのジャグリングには会場にいた人全員が息をのんだ。各団体が日々の練習の成果を披露し、会場は大いに盛り上がった。

優勝者の栄えあるコメント



大きな舞台だということに緊張はなかった!という思いがありがたかったです。つたのでうれしいうれしいと同時に全力を出し切れたので良かったです。

新総pick up!! “ベリーダンス”

数ある団体の中で、特に注目を集めたのは「EXOTICA」によるベリーダンスだ。トルコやエジプトで盛んな艶やかで美しくエキゾチックな踊り。鮮やかな衣装と妖艶なダンスは観客を虜にした。



11/4@中央講堂

mission★ 新月祭を攻略せよ!!

世代を超越 JOYous☆KSC playground



今年コンセプトは、「子どもだけでなく大人も楽しめる遊び」!わなげやミサンガ作り、ストラックアウトなど、計9種類の遊びが用意されていた。

10/22~23@V別館201教室

特に人気があったストラックアウトには行列ができ、多くの子どもたちが楽しんだ。

ストラックアウトやわなげでは、得点に応じて景品がもらえるため、子どもたちは夢中になって参加していた。

コンセプト通り、親子でミサンガを作ったり、わなげをしたりする大人たちの姿が見られた。世代を超えて触れ合える場となった。



初めて来たけど、すごく楽しかった。ストラックアウトで10回も遊んだ!

今年から 聖和も仲間入り!! どんなイベントが飛び出あが!?

お笑いライブおとしやす 人気芸人目白押し クロスバー直撃&span!&ダイアン

あいにくの雨にもかかわらず、会場には100名にも及ぶ観客が来場した。クロスバー直撃、スパン、ダイアンの3組が珠玉の漫才を披露した。

クロスバー直撃は、おなじみの映画あるあるを披露し、二会場を沸かせた。スパンの二人は、身長差を生かした抱腹人は、身長差を生かした抱腹絶倒の漫才で会場を笑いに巻き込んだ。ダイアンはテレビでも披露し、話題沸騰中レディでも披露し、話題沸騰中のゴイゴイサーを惜しげもなく見せてくれた。

3組のネタ披露の後には、学生たちからの質問コーナーだ。「好きな女性のタイプ



は?」や「月にいくもらっていいですか」といった答えに「あなたタイプです」など思い思いに爆笑回答を連発した。会場には笑い声が最後まで絶えなかった。



学生参加者 吉田 唯さん(教・2) 河本 純さん(教・2)

11/5@体育館アリーナ

子どもたちに笑顔! みんなのコンテスト

グレーパーカーの3人組による力強いダンスで開幕した。可愛くかっこいい女の子のダンスで観客を魅了し、童謡をバンド演奏しシュールな笑いを誘う。「おあさんといっしょ」や「ジブリ」の歌が続き、「どんな色が好き?」と答える子どもたちの姿があった。観客との触れ合いを大切にされたパフォーマンスだ。「子どもたちに大きなアクションを求められてうれしかった」と喜びを語った。



11/6@6号館1階611教室

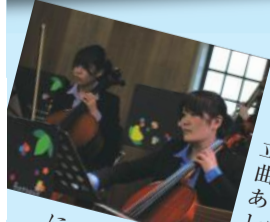
子どもが主役 わくわくランド

スーパーボールすくい、ヨーヨーつり、わなげ、ボールなげ、バルーン、ボーリングの手作りの遊戯が用意された。誰でも簡単に遊ぶことができ、大人も子どもと一緒に楽しめる。一番人気があったのはバルーン。子どもたちのリクエストに答える形でものを風船で作る。子どもと一緒に取り組むのが魅力である。責任者の末岡真奈(教・2)さんは「作るの大変だったが、子どもたちが楽しんでいるのを見てやりがいを感じた」と話した。「わくわくランド」に子どもたちの笑顔が咲いた。



全部が楽しくて、楽しかった。一緒にバルーン作って楽しかった。

11/5・6@図書館前芝生・聖和の森



関西学院室内管弦楽団 バロックアンサンブル

天候にも恵まれ、開演時までは立見も出るほどの大盛況ぶり。楽曲の世界観を巧みに表現した演奏であった。中でも印象的だったのは「テレマンの Aria」という楽曲だ。哀愁漂々雰囲気を見事に表現した演奏に、観客は心を打たれた。最後は、「It's only a paper moon」という軽快なリズムが特徴のジャズ曲で締めくくった。大満足の観客からは拍手が鳴りやまなかった。初めて演奏を聴いた観客は「完璧な演奏でとても素敵だった」と話した。

11/3・4@ランバス記念礼拝堂

新月祭

史上初★3キャンパス合同開催!!

人の数だけドラマがある！我々新聞総部が目撃した「熱い」新月祭をご紹介します。
 今年もやってきました！開学最大のお祭り「新月祭」！今年の新月祭は一味違う。聖和キャンパスも新たに加わり、史上最大規模での新月祭が開催されました。皆さん、浮き足立つキャンパスで楽しいひとときを過ごせましたか？悪天候にも負けない盛り上がりを見せたあの瞬間をもう一度お届けします。
 さらに、今回は関学生100人にアンケートを実施しました。注目度が高かった上位5位を発表します！今まで知らなかった新月祭の新たな一面を発見してくださいね！

堂々の1位は!?

後夜祭ライブ ナオト・インティライミ



今年のゲストは世界28カ国を放浪した経歴を持つ、ナオト・インティライミ。「インティが太陽、ライミが祭り」という名のとおり、ライブは終始大盛り上がりであった。
 フリートークでは「SMAP×SMAP」にも出たし、テレフォンショッキングにも出たね」というコメントに観客も沸き立ちました。軽快なトークにますます会場客の数は増えた。その後は「ドラマモノ」の声が多くなるまで、「や」あーりったけ「Love Song」などの恋愛バラードで観客を魅了した。
 「これからテンションあげてい

「Hello」今のキミを忘れない」とCMにも起用されているヒット曲が流れると、会場からは「待ってましたー」などの歓声が次々と飛び交った。
 アンコールには学祭実行委員のジャケケットを着て応じた。アンコール曲「風マカセ」では、観客にサビの振り付けをレクチャーしたり、歌の一部を観客パートにするなど最後まで楽しんでくれた。
 ナオト・インティライミの限らないサービ

迫力あるライブを目のあたりした観客の反応は?!

めっちゃ興奮した。恋愛の曲がよかったです。特に「ドラマモノ〜この声なくなるまで〜」と「今の君を忘れない」が最高でした！ライブ前に曲の下調べをしてきたのでさらに楽しかったです。



11/6@中央芝生 木村早希さん(商・4) 有田実穂さん(商・4)

第2位

三田ライブ お笑いライブ ロザン&ギャロップ



お笑いライブ「ロザン」が行われた。舞台には、人気芸人であるロザンとギャロップの2組が登場した。会場は彼らを一目見ようと1000人以上の観客でいっぱいとなった。
 ギャロップの漫才から始まったライブは序盤から爆笑の嵐となった。
 舞台には、人気芸人であるロザンとギャロップの2組が登場した。会場は彼らを一目見ようと1000人以上の観客でいっぱいとなった。
 ギャロップの漫才から始まったライブは序盤から爆笑の嵐となった。

「か」の一声で会場はさらにヒートアップ。曲の一部分を「関学」や「新月祭」とアレンジし、関学生や地元の人から歓喜の声が上がった。「マワセマワセ」では観客もナオト・インティライミと共にタオルを振り回した。また、彼のかげ声に合わせた会場でウェーブを作るなど、観客との一体感は見えない程であった。
 「Hello」今のキミを忘れない」とCMにも起用されているヒット曲が流れると、会場からは「待ってましたー」などの歓声が次々と飛び交った。
 アンコールには学祭実行委員のジャケケットを着て応じた。アンコール曲「風マカセ」では、観客にサビの振り付けをレクチャーしたり、歌の一部を観客パートにするなど最後まで楽しんでくれた。
 ナオト・インティライミの限らないサービ

人気芸人と夢の共演♡



皆さんはテレビで見るとおりに良い人で感動しました。ON・OFFの切り替えはさすがだな、と思いました。(ロザンチーム) 集中する姿にもプロを感じました。とても楽しかったです。(ギャロップチーム)

10/23@第1グラウンド 村上さん(総経・1) 行久さん(総経・1) 浜口さん(総経・1) 長谷川さん(理・1)

学祭の醍醐味 模擬店を徹底リサーチ

一模擬店No.1

in 上ヶ原
 今年の模擬店頂上決戦で見事優勝を勝ち取ったスポーツサークル「めいめい」！8年間、改良を重ねながら作り上げられたそばせんが関学生の心を掴んだ！
 「ブロック代表にはなれても、総合優勝は初めてなので、とてもうれしいです！」
 11/5@第5別館

in 三田
 三田のグルメキングに輝いたのはサークル「SCS」！濃厚な福岡ラーメン特有の濃厚な味付けをベースに、焼きそばのような食感が味わえる商品で優勝を勝ち取った！
 「何回も試行錯誤して作りました。皆さんに食べてもらえてよかった。SCS最高」
 10/23@第一厚生棟前

新月祭のおきんど 売り子のリアルな声!〜

カメラサークルで、唐揚げを売っています。サークル内のメンバーで交流を深めつつ、多くの人に食べてもらいたいです！
 ぼっちゃりそばめし 工房さん

そばめしと焼きそばを売っています。長蛇の列になるほどたくさんの方が来てくれたときはうれしかったです。模擬店を成功させる達成感を味わいたいです。
 カナディアン・ロジッさん

毎年様々なイベントを繰り広げる 六・二企画! 果たして今年は…?

六総部二自治会(以下、六・二)主催イベント! 参加者は16人で、うち2人が女性。制服のコスプレをした通称「きのこさん」がレフェリーを務め、「気合でいけ!」と激励した。「気合が続いたり、勝った方がへルメットをもって攻守が逆転してしまうなどの事態もあった。結果的には山本翔太郎さん(経

2)が優勝し、賞品の旅行券を手にした。決勝で当たった相手は山本さんの顔見知り。決勝ではスローモーションで行う勝負も見せてくれた。山本さんは「一緒にイベントの練習をしていた友と決勝で当たるのはそうそうない」と語った。
 三田キャンパスの優勝者はこちら! 高井孝則さん(理工・3)。なんと六・二企画の優勝者を輩出する強豪サークル「K. G. CHAPPIES」のメンバー!
 「4年連続でK. G. CHAPPIESが優勝してきました。先輩に続けたので良かったです!」

10/22@II号館207 11/4@図書館前特設ステージ

新総プレゼンツ 必見★これが関学だ!

応援団総部にとって1年間の集大成だ。普段は体育会各部の試合で本学を応援し、選手にエールを送っている。日ごろの応援で培ったパフォーマンスをステージで披露し、集まった部員の家族やOB・OGなどの観客を圧倒した。
 中盤では1回生部員が青春をテーマにしたショートコント風の劇を3つ演じ、会場を和ませた。イベント後半に行われた幹部紹介では4年間の活動を振り返り、涙ぐむ部員も多かった。
 応援団総部と観客が一体となって感動を生んだイベントとなった!



11/5@中央講堂

~あきらめないで~ 佐藤聡美講演会

大人気アニメ、「けいおん!」の田井中律役を演じる佐藤聡美さん。自分の性格は田井中律の破天荒で明るい性格とは正反対だと告白! 佐藤さんのイメージとのギャップに、会場からは驚きの声が上がった。
 講演のサブタイトルにもなっている「あきらめない」精神について、自身の体験や自分なりのモチベーション維持の方法を語った。佐藤さんは「あきらめることは自分のために一番ならない。おなかのなかにやるぞ!」と思って走りきる。もし失敗しても経験になる」とエールを送った。
 終盤には、参加者らにサイン色紙や私物プレゼントの企画もあり、佐藤さんの魅力が詰まったイベントとなった。

10/22@第1グラウンド前



『我以外皆我師也』

吉川英治

2010年2月。今まで立つからこそ、気を付けることがあ...

次は私が人をリードする立場となっていた。全...

Masterpieces [BEST ~ third universe ~ & 8th AL "UNIVERSE"] 倅田来未



今や20〜30代女性を中心に圧倒的な人気を誇る歌手の倅田来未。10周年記念...

過去の集大成 彼女らしいクールなダンスナンバー「BRUT」から、代表曲「恋のつぼみ」...

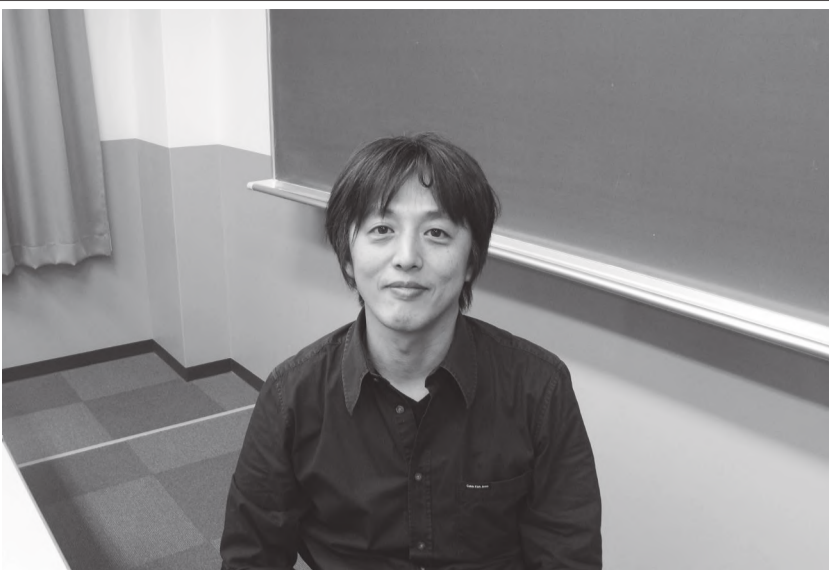
「愛のうた」まで様々なジャンルの曲が楽しめる1枚となっている。また...

まさ1枚目のベスト盤のコンセプトは、「これまでの倅田来未」だ。...

教授の年中

重松健人

非常勤講師



今回はフランス哲学を研究している重松健人先生を取材した。先生の専門分野は、宗教...

文化人類学に興味を持っていたため、大学では探検部に入部した。そこでの経験は刺激的...

異なる世界への理解力を培う

での学びは、先生から与えられるものではなく、自主的なものであるべきだと思つたと語る。...

しげまつ たけひと

- 1991年 京都大学文学部卒業
1998年 同大学博士後期課程単位取得退学
1998年 関西学院大学非常勤講師
2004年 フランス・パリ第10大学にてDEA取得



栄養満点のお惣菜セット (870円)

訪れる人の目線に立ったメニューとサービス。そこには十九浦さんの思いが表れている。...

おしゃやかな外観と落ち着いた雰囲気、思わず店内を覗き込みたくなるカフェ「Ho・Fome」...

気軽に楽しむ本格派の味

Ho・Fome restaurant information including address, phone number, and hours.

Advertisement for '関学周辺の素敵なお店' (Ho・Fome) with 'vol.29'.

K.G. studio

今号から、「タイムスリップ」と「部室だより」はリレ一形式となります。今回は「部室だより」の対の記事として「K.G.Worker」を掲載します。関学で働く人たちに仕事内容や、自身の半生などについて語ってまいります。新しくなった7面を今後ともよろしくお祈りします。

部室だより

vol.2



体育会 女子サッカー部

体育会 女子サッカー部

部員：10人
 創部年：2009年
 オフ：火曜日
 活動場所：第4フィールド
 連絡先：
 buk99733@kwansei.ac.jp
 <櫻井玲加さん(教・3)>

第二回目は、女子サッカーのキャプテン櫻井玲加さん(以下、櫻)と松原由依さん(以下、松)と対談しました。それぞれの部活の実態を赤裸々に語りあいます。モチベーションの高いおふたりの話は、とても刺激になります！

新：本当に皆さん仲良くしてですね。ばつと見ただけでは先輩後輩からなんです。それはそれで3回生の皆さんの方針とかかなですか？

松：ええ！そこまで考えたことはないけど(笑)。

櫻：私たちが結構ぶざけちゃうメンバーで。それに、無駄に縛り付けるのが嫌で。変にそういう規則を作って、下の子たちが意見を言えないのは駄目だと思います。体育会ですし4年間厳しい部分も多いと思うんですけど、中で楽しんで環境が作れたらいいなと思って。

新：変に意識しないからこそあの仲睦まじい感じかな。じゃあ、この2年間何が一番苦しかったですか？

櫻：そうですね。由依は分からないですけど(笑)。やっぱり結果を求められることかな。部活はできたばかりやし、初心者がいるので、なかなか結果が出ないときは。。。

新：悩みましたか？

櫻：やっぱり負けたときのメンパリの雰囲気とかはどうしていいかは考えました。切り替えていかないといけないので。なので、まずは自分から次のために動き出すようにしていますね。

新：松原さんは？

松：私は昔やってたけど長い間ブランクがある中で入って、やっぱり玲加とか4年生とか技術面で差があった。それをどう埋めていくかとか。1回生もみんな上手くて気持ち的にすっごい焦る。。。

新：私たちの部活も、初心者という上手い下手はやっぱりあって。でも場数とともに成長しやすいとは思っています。サッカーはそうはいかないですけどね？おとなりは経験者ですけど、初心者の部員との技術面でのギャップに苦労してませんか？

櫻：ああー(笑)。

新：いらないけどこいついちゃいました(笑)。

櫻：正直すごいあったし、今まで当たり前に通ってたパスが繋がらなくなったり。でも自分の中でいいパスって思ってたパスも例え由依にとつてはやりやすいパスだったりするんですけど、由依がとりやすいパスが「いいパス」と思うんで、自分のプレーの幅や質を変えていかないと意味分かってきませんか(笑)？

新：めっちゃ分かります！今私今すぐ感動してます！かつこい！でも、やっぱり人間関係と波があると思うんですよ。イラッときたりしませんか？

櫻：由依の最高のプレーがどういふのか知ってるからこそ、ちょっとしたミスとかでも言っちゃいますね。

新：「松原おまえー！」みたいな(笑)。

松：ほんまそんな感じ(笑)。

新：でも言われる内容も前より具体的に動いてますよ。

松：松原さんはないですか？

例え、女子サッカーなんだからこれぐらいできるでしょ！みたいな。その概念から外れると「えー！」って。

松：ある(笑)。ここはとつてくれないと次のプレーに繋がらへんっていうときにミスされる。。。

新：じゃあ、そんなときってどんな風に対処しますか？

櫻：原因を探るかな。もしかしたら、ミスをしたのは自分が悪かったのかもじゃないし、状況的に仕方ないミスだったのかも。誰にでもミスはあるので。

松：んー。私は言わないというかな言えないかな。そこが悪いところでもあるけど。

新：反省会みたいになってきませんか(笑)。

櫻：お話を聞くとサッカーって頭使うんでね？

櫻：頭の方が使ってると思えます。技術がそれなりにあってもできないし。あと判断とかね。

松：そだね。タイムシグとかね。

新：体力もいる、頭もいる、メンパリのコミュニケーションも必要となると大変！

櫻：でもその分、楽しい部分も多いよね。

新：そんな楽しい中で、メンパリと険悪になって、重たい空気を引きさすっちゃうってことはないですか？

櫻：何でも言える仲間なんですよ。引さすたことないよな？

松：それはすごいですね！これ具体的目標があるのってやりやすいですか？

櫻：そうですね。それがなかったら。。。。。

新：チームをどうしていくかとか部活の方針でぶつかったことないんですか？

櫻：ギャップはありましたよ。例え、思いっきり大きな目標を立てるのか実力に見合った小さな目標を立てるかとか。

松：目標も立てるけど、でもその目標に向かって努力するその過程が大事かな。

櫻：チーム内は全然ないですね。

新：私たちが喧嘩しますよ(笑)。

松：ガチですか(笑)！

新：記事についてとかではなく、幹部だけですけどね。部活の方針とか先輩への指導についてとかで言い争いますね(笑)。

松：だからすてきなあとと思えてますよ！思ってたことと言えない環境が一番駄目と思うんで、何かを作り上げていく上で、さ持ちがあるからぶつかるわけじゃないですか。

新：ありがとございます(笑)。

櫻：しかし私たちが、目標も具体的です。一人一人役割も違うので。

新：そっか！それも私たち違いますが「優勝」とか「部昇格」とか具体的な目標があるのってやりやすいですか？

櫻：そうですね。それがなかったら。。。。。

新：おふたりにとつてメンパリってどういう存在ですか？

櫻：いつも感謝してます。自分成長させてくれます。キャプテンに言いますけど、一番メンパリから学んでますね。引つ張ってらっしゃる感覚ですね。

新：すてきなですね。謙虚さ！私なんて引つ張ってるぜ！って感じでもん(笑)。

松：二つの目標に向かって一緒に成長できる存在。それはサッカーでも精神的にも成長できるかな！とありあふ成長(笑)。

新：さあ！とありあふ成長(笑)。

松：サッカーやってたから関学に入ったし、由依ともサッカーやってたからって、全部自分の人生を振り返ると、全部サッカーに繋がってる。自分の基盤になってるような気がしますね。

新：足って脳から一番遠いから難しい。でも、やからこそこそまだできると思う。伸びしろもあると思う。そういうのを味わうと辞められないな。



(左) 松原由依さん(文・3) (右) 櫻井玲加さん(教・3)

K.G. Worker

#1. 陸上競技部

北井敏雄 監督



同部の監督に就任した。途中、総監督時代が数年あったが、28年間本学の選手たちを支え続けてきた。大学時代も同部で短距離選手として過ごすと、まさに関学陸上競技部とともに歩んできた。

北井監督は「練習にはなるべく口を出さないうようにしている。選手たち一人一人がまとまって話し合い、自主的に取り組むのが理想の形。大学スポーツの監督はあくまで選手をサポートする立場にあると思う」と自身の指導スタイルについて語る。そして、「自分はいかに選手のやる気を引き出すかということに常に考えている」と続けた。

日頃は聖和キャンパスのキャンパス事務室で働く北井監督。仕事をこなしながらの監督業は多忙の毎日だ。学生と接する機会の多い北井監督に、関学学生の印象を聞いてみた。「聖和キャンパスの学生はきちんとしていて、礼儀が正しいと感じる」といつか足らないような気がする。自分で問題を提起し、それに向けて行動する姿勢が必要だ」と率直な感想を述べた。

最後に好きな言葉を聞いてみることにしている。一息懸命頑張っている選手にはこちらもそれなりに応援しようと思う。そして、部員には卒業する時、4年間陸上部でよかったと思うてもらいたい」と同部への思いを熱く語った。今後の関学陸上競技部の活躍を心から期待したい。

少し前の十二月、一番幼い孫が私達に向かって、クリスマスに何が欲しいか訊ねてきたことがあった。

「一緒にお願ひしてあげるよ」

孫はサンタクロースに送る手紙をクレヨンで書いていた。私達は顔を合わせた。それはむしろ、私達が孫に聞きたい質問だったからだ。先手を取られ、二人して思わず微笑んだ。

「爺ちゃん、そうだな」私は逡巡して言った。「旅がしたいな。外国も捨てがたいが、やはり国内……。そう言えば北海道で食べた海鮮丼は格別だったな、今頃の時期にもう一度……」

そこまで口にした時、ふと妻の視線を感じて私は思わず口を噤んだ。何が言いたいのか、手に取るように分かる。お爺ちゃんたら、年甲斐もなく真剣に考えているみたい。もう、サンタさんよりお爺さんなのにな……。

「婆さんは、どうだい」

小恥ずかしくなって、私は慌てて妻に訊ねた。妻は昔と変わらぬ所作で首を少し傾げ、皺の中に笑みを作った。そして、軽く目を閉じて言った。

「お婆ちゃんぐらいの歳になると、毎日生きてるだけで幸せと思えますよ。でも、その殊勝さときたら。私はますます小さくなったのだった」

「婆さん」

「何ですか」

「遺灰を、少しだけでも海に撒いてくれないか」

冷たく淋しい川のせせらぎが聞こえていた。もうすぐ私を向こう側へ運んでいく流れだ。臆気な感覚の中で、私は言葉を紡いでいた。

「旅がしたいんだ」

この期に及んで旅に拘っている自分がおかしくなって、心の中で笑った。身体はついていかなかった。

病室の白い空間には私と妻しか居ない。もうすぐ死ぬと言ふ事実は案外すんなりと飲み込めるのだった。世界は徐々に輝きを失い、誰も居なくなったようだ。だが、すぐ傍に妻がいることは分かっていた。それでも覚える孤独感が、たまらなく幸福だった。私が妻を一心同体の如く愛していると、ようやく理解出来たからだ。この孤独はあまりにも切なく、美しかった。

妻の手が私の腕に重ねられる。柔らかな愛撫。お互い、随分と痩せてしまったものだ。時は肉体を剥がしていき、そして遂には魂も剥がす。掌から伝わる僅かな熱も、じきに遠ざかっていく。

「婆さん」

「何ですか」

「ごめん、願いを叶えてやれなかった」

妻の、懐み深い笑い声が聞こえてきた。

「もう、慣れましたよ」

そうだったな、いつもそうだった……。

急激に襲ってきた最後の眠気に抗えず、私はただ、妻の手の感触に残った灯火を委ねた。

「偶然ですよ」と、サンタクロースは言った。「海岸沿いを飛んでいたところへ、突然貴方が飛び込んできましたね」

私の言葉通り、妻は約束通り灰になった私を海に撒いてくれた。そうして上空へ舞い上がったところへ、件の赤い紳士が通りがかったと聞いたというわけだ。

「こんな老いばれに奇蹟が起るとは、申し訳ないものです」

「ご老人、いえ、人生の先輩。そんなことはありません。何しろ、今宵は聖夜なのです。あらゆる人に、その恵みが降りるべきなのです。貴方にも、貴方の奥様にも」

そして、聖夜のそりは我が家へ向かってくれた。何故か私には、妻が私に気付いてくれるという確信があった。

文芸部 読み切り小説

「聖夜の恵みを」

旅田 暇

Merry X'mas



史上最悪!!

クリスマスの にが〜い思い出...

12月中旬に片思いの子に告白したが、お断りの返事が24日に来たこと (社1・男)

携帯をトイレに落とし流してしまい、イブ、当日ともに誰とも連絡取れなかった (社2・女)

毎日通る駅前広場でボーッといたら、一つ年下の子に告白された。断ったけど心がつらかった (法3・男)

親に「油田をくれ」と言った。起きるとうまい棒一本とコミックボンボンが置いてあり、私の世界は深い悲しみに包まれた (社2・男)

19回過ごしたクリスマスのうち4回は事故に遭っている (社2・男)

お母さんがサプライズで用意した手作りケーキを知らずに足で踏んでグチャグチャにしてしまった (総政4・男)

サンタクロースが自分の親だと知ったとき (法3・男)

サンタさんから「もうわたしはあなたに必要ないでしょう」と書かれた手紙をもらったこと (社1・女)

仕方なくクリスマスに病院の予約を入れていたら、先生に「今日、予定なかったの？」と皮肉げに言われた (文2・女)

クリスマスの数日後、西宮北口のホームで彼女にプレゼントを投げつけられ、めっちゃキレられた。そして周りの高校生からすごく笑われた (経4・男)

今年も肌寒い冬がやってきた。冬の最大イベントと言えば「クリスマス」！恋人や友人と過ごす、また、一人で過ごすのも良い。人それぞれ過ごす方は違うでしょう。そこで、今回は「クリスマスの過ごし方」について関学生男女50人ずつ計100人にアンケートを実施しました。アンケートにご協力いただいた関学生の皆様、ありがとうございました。

叶えたい 理想のクリスマス

ときめく イルミネーション

- 神戸イルミネージュ2011**
2011/11/1~2012/1/17
神戸市立フルーツ・フラワーパークにて行われる関西最大級のイルミネーションイベントである。神戸の空に「光のオーロラ」、地に百花繚乱の「花絵じゅうたん」出現!
- 海遊館 ウィンターイルミネーション**
~希望・喜び・心の絆~
2011/11/3~2012/2/14
世界最大級の水族館。海遊館ならではの、「海の生き物」をモチーフにした、今にも動き出しそうな躍動感溢れるイルミネーション。
- PARKS Brilliant Xmas**
2011/11/11~12/25
交通アクセスが便利ななんばパークス。「共鳴する星々」をテーマに2階キャニオンストリート、7階パークスガーデンにクリスマスツリーが設置される。
- ユニバーサルスタジオジャパン ファンダークリスマス**
2011/11/8~2012/1/9
- 奇跡の星の植物館 ホワイトクリスマスガーデン**
2011/11/19~2012/1/15
- 神戸ルミナリエ 2011年**
2011/12/1~12/12
- OSAKA 光のルネサンス2011**
2011/12/14~12/25
- 2011 イルミネーションゲート in Hoop**
2011/11/5~2012/1/9
今年は約20万球のライトを使用しHoop 1階のオープンエアプラザから「and」へと回遊が楽しめる全長約100メートルの光のゲートで演出する。

- いい感じのカップルを背中から応援しながら友人と飲み歩きたい (法3・男)
- クリスマスケーキを贅沢に1人で1ホール食べる (社2・女)
- ラブプラスを1日し、こたつで過ごす。私にとって大きな幸せ (社2・男)
- 恋人ときれいなイルミネーションスポットでデートし、巨大なツリーの前でプロポーズされる。サプライズで指輪をもらいたい (文2・女)
- パートナーを見つけ、家庭を築いて、一家団圓のひと時をつくる父親になりたい (法3・男)
- イルミネーションの下でアカペラ路上ライブをしたい (経3・男)
- サンタが煙突から降りてきて、プレゼントを持ってくる (社1・女)
- 結婚して子どもが喜ぶクリスマスを作りたい (商2・男)

アンケートから分かったことは大半の人は身近な人と普通のクリスマスを過ごしたいと思っていることです。苦い思い出の多い回答は、恋人にふられた、1人で過ごした、バイトや勉強など、誰もが経験することでした。理想のクリスマスでは男女で差が生じ、女子はロマンチックな、男子は現実的な回答をする傾向が見られました。男女共通で多かった回答は、友達や恋人とケーキ、ケンタッキーを食べる、イルミネーション見て過ごす。そこで、今回は意見の多かったイルミネーションスポットを特集しました。どこも見に行く価値があるので要チェックです。

関学・神戸三田キャンパスから
一番近い AUTOMOBILE SCHOOL

**授業のあいだに
楽々教習!**

大型科・普通科 (MT・AT)・大型二輪科
普通二輪科 (小型限定)・審査科 (普通・自動二輪)

大学生協
サービスカウンターにて受け付け

お問い合わせは
お気軽にお電話で

TEL三田(079)
562-2995 (代)

SANDA AUTOMOBILE SCHOOL
SAS
SINCE 1963

公安委員会指定技能試験免除
三田自動車学院